



令和2年度 No. 6

駒岡小学校だより

10月号

目標を持って

校長 中山 正之

暑さがようやく去り、涼しさが感じられる季節になってきました。しかし過ごしやすくなったとはいえ、10月は台風に注意しなくてはならない月です。一年前には大きな台風複数回見舞われ、学校に大きな被害こそなかったものの、防災の大切さを改めて感じさせられました。今年は来ないことを願っていますが、もしもの場合の備えは怠らないようにしたいと思います。

さて、先月は2学期以降の学校行事について、いくつかのお知らせをいたしました。まず、4年生以上の宿泊を伴う行事を中止とし、すべて日帰りの校外学習に変更いたしました。各学年の一年間の学校生活の中で、宿泊体験学習や修学旅行の持つ教育的な意味は大きく、個人の成長を促すとともに集団のまとまりを育てることができるなど、子ども達にとって大切な行事です。その機会を失わせてしまうのは、子ども達に対しても保護者の皆様に対しても本当に申し訳のないことです。しかし、このコロナ禍にあって、最優先すべきは子ども達の健康と安全です。残念ではありますが、宿泊は見送ることとしました。子ども達への説明については学年ごとに集まってもらい、私から話をしました。どの学年の子達も残念そうでしたが、最後までしっかりと聞いてくれました。代わりに実施する校外学習では、できる限りの対策を行って進めていきたいと思いません。また、1年生から3年生につきましても、遠方に出向くことは控え、学校から近い場所への校外学習としました。どうか、ご理解をいただきますようお願いいたします。

次に、運動会についてですが、先日のお知らせの通り、10月17日に午前中のみの前後半二部制で行う予定です。保護者の皆様のご参観につきましても、ご家庭で一名とさせていただきます。前後半で入れ替えを行います。また、ご来賓、地域の方のご参観もお控えいただきます。これは、当日校庭に収容する人数を極力抑えるための措置です。子ども達の姿を見ていただく数少ない機会ですが、趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。

残念なお知らせが続く一方で、子ども達の学校生活には落ち着きと安定した生活リズムが見られるようになってきています。夏休み明け以降、病気やけがによるお休みが大変少なく、どの学年でも健康的な生活を送ることができています。校内では全校でマスクをしっかりと着け、手洗いを欠かさず、友達との距離に注意しながら日々学習に取り組んでいます。教職員も同様に、子ども達の安全と自身の健康に気を配ってそれぞれの業務に取り組んでいます。また、これまでは控えていたたて割り活動が小規模ながらスタートしたり、マーチングバンドの練習が始まったりと、少しずつですが校内の活動にも活気が戻ってきました。そして、運動会に向けた練習も始まろうとしています。今年度ここまでなかなかできなかった目標のある活動に向けて、子ども達が心も体もより一層元気で過ごすことを期待しています。

